



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年10月30日

上場会社名 ヨシコン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5280 URL <https://www.yoshicon.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田尚洋
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 杉本貞章 (TEL) 054-205-6363
 四半期報告書提出予定日 2020年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	6,722	△37.1	307	△61.7	685	△33.1	458	△31.3
2020年3月期第2四半期	10,685	45.9	802	381.4	1,023	372.1	667	256.9

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 486百万円(△27.0%) 2020年3月期第2四半期 666百万円(240.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	62.08	—
2020年3月期第2四半期	92.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	39,974	20,408	51.0
2020年3月期	37,261	20,073	53.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 20,387百万円 2020年3月期 20,053百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	45.00	45.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	45.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,000	8.6	1,500	106.0	2,000	67.0	1,350	29.9	184.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	8,030,248株	2020年3月期	8,030,248株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	532,407株	2020年3月期	732,407株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	7,383,555株	2020年3月期2Q	7,253,798株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、極めて厳しい状況で推移いたしました。緊急事態宣言の発令時に比して、経済活動が徐々に再開する中、足もとで持ち直しの動きが見られるものの、現時点では未だ収束時期が見通せないことや、海外経済でも新型コロナウイルス感染症拡大の長期化や米中対立の一段の激化などもあり、不透明な状況で推移いたしました。

当社グループが属する不動産業界も厳しい状況で推移いたしました。このような環境下にあつて当社グループの不動産事業分野では、在庫分譲マンションの早期売却や分譲宅地などの販売を強化し、市場ニーズにマッチした購入側にメリットのある企業誘致案件の営業活動を引き続き積極的に推進してまいりました。また、投資法人の運用に必要な許認可の取得を進めるなど、不動産証券化事業の活動を一層強化してまいりました。

建設土木業界に属するマテリアル事業分野では、工場やラインの集約化及び製品群の絞り込みなど生産性の向上や原価低減に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は67億22百万円（前年同四半期比37.1%減）、営業利益は3億7百万円（前年同四半期比61.7%減）、経常利益は6億85百万円（前年同四半期比33.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億58百万円（前年同四半期比31.3%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①レジデンス事業

レジデンス事業におきましては、在庫分譲マンションの引渡しが進み、在庫が減少しましたが、広告宣伝費が減少したことにより、減収増益となりました。

この結果、売上高は5億81百万円（前年同四半期比45.7%減）、セグメント利益（営業利益）は43百万円（前年同四半期比539.2%増）となりました。

②不動産開発事業

不動産開発事業におきましては、分譲宅地や商工業施設用地などの引渡しが堅調ながら、販売手数料など販売費及び一般管理費が増加したこともあり増収減益となりました。

この結果、売上高は36億67百万円（前年同四半期比9.3%増）、セグメント利益（営業利益）は6億18百万円（前年同四半期比13.3%減）となりました。

③賃貸・管理等事業

賃貸・管理等事業におきましては、食品メーカー工場の大型請負工事の引渡しがあつた前年同四半期と比べ、減収減益となりました。

この結果、売上高は12億2百万円（前年同四半期比68.8%減）、セグメント利益（営業利益）は82百万円（前年同四半期比77.4%減）となりました。

④マテリアル事業

マテリアル事業におきましては、原価低減努力を行うものの、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う工場一部休止などの稼働率低下で固定費負担が大きく、減収減益（セグメント損失）となりました。

この結果、売上高は6億6百万円（前年同四半期比61.5%減）、セグメント損失（営業損失）は1億45百万円（前年同四半期は1億1百万円のセグメント損失）となりました。

⑤その他

その他事業におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い飲食店での業務用缶飲料の買い控えなどで、缶飲料製造の売上高が減少したことにより、減収減益となりました。

この結果、売上高は6億63百万円（前年同四半期比19.1%減）、セグメント利益（営業利益）は38百万円（前年同四半期比43.9%減）となりました。

なお、記載金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は399億74百万円（前連結会計年度比7.3%増）となりました。

流動資産は、現金及び預金などが減少したものの、販売用不動産などが増加したことにより、296億91百万円（前連結会計年度比9.7%増）となりました。固定資産は、投資有価証券などが増加したことにより、102億82百万円（前連結会計年度比0.7%増）となりました。

(負債)

流動負債は、支払手形及び買掛金などが減少したものの、短期借入金やその他に含まれる前受金などが増加したことにより、174億83百万円（前連結会計年度比12.5%増）となりました。固定負債は、長期借入金の増加などにより、20億83百万円（前連結会計年度比26.5%増）となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は204億8百万円（前連結会計年度比1.7%増）となりました。純資産の増加の主な要因は、自己株式の処分や利益剰余金の増加などによるものであります。

(自己資本比率)

当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は51.0%（前連結会計年度比2.8ポイント減）となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、11億56百万円（前年同四半期比7.6%減）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純利益（6億85百万円）や売上債権の減少（95百万円）、前受金の増加（7億23百万円）などによる資金調達に対し、たな卸資産（主として販売用不動産）の増加（△31億71百万円）や仕入債務の減少（△4億59百万円）、法人税等の支払（△1億24百万円）などにより支出した結果、営業活動により支出した資金は24億54百万円（前年同四半期は47億81百万円の支出）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資有価証券の売却（2億55百万円）などによる資金調達に対し、固定資産の取得（△33百万円）などにより支出した結果、投資活動により得られた資金は2億30百万円（前年同四半期は14億98百万円の支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

短期借入金の純増（17億72百万円）や長期借入れによる収入（6億20百万円）などによる資金調達に対し、長期借入金の返済（△2億26百万円）や配当金の支払（△3億27百万円）などにより支出した結果、財務活動により得られた資金は18億37百万円（前年同四半期は45億87百万円の収入）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、現時点で、2020年5月15日公表の業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,843,228	1,456,931
受取手形及び売掛金	692,861	597,180
商品及び製品	372,823	228,308
仕掛品	2,081	16,593
原材料及び貯蔵品	38,801	51,858
販売用不動産	23,203,697	26,686,531
未成工事支出金	133,760	199,198
その他	768,121	456,904
貸倒引当金	△962	△1,611
流動資産合計	27,054,413	29,691,894
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	560,722	544,568
土地	1,957,173	1,958,101
その他（純額）	110,502	121,618
有形固定資産合計	2,628,398	2,624,289
無形固定資産		
投資その他の資産	80,851	71,162
投資有価証券	7,063,476	7,144,640
繰延税金資産	134,113	150,518
その他	369,789	361,543
貸倒引当金	△69,139	△69,592
投資その他の資産合計	7,498,240	7,587,110
固定資産合計	10,207,491	10,282,562
資産合計	37,261,904	39,974,456
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,474,839	1,015,438
短期借入金	11,257,584	13,030,084
1年内返済予定の長期借入金	1,063,968	1,041,968
未払法人税等	160,744	239,550
賞与引当金	54,324	48,017
役員賞与引当金	70,000	—
その他	1,460,060	2,108,292
流動負債合計	15,541,520	17,483,351
固定負債		
長期借入金	1,065,206	1,480,222
その他	582,005	602,784
固定負債合計	1,647,211	2,083,006
負債合計	17,188,731	19,566,358

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	3,555,182	3,598,300
利益剰余金	16,848,486	16,978,477
自己株式	△488,816	△355,334
株主資本合計	20,014,852	20,321,443
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	38,346	66,475
その他の包括利益累計額合計	38,346	66,475
非支配株主持分	19,974	20,178
純資産合計	20,073,173	20,408,098
負債純資産合計	37,261,904	39,974,456

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	10,685,988	6,722,519
売上原価	8,965,689	5,479,076
売上総利益	1,720,298	1,243,443
販売費及び一般管理費	917,915	936,321
営業利益	802,382	307,121
営業外収益		
受取利息	1,078	135
受取配当金	8,500	9,542
仕入割引	9,680	3,387
匿名組合投資利益	229,105	348,520
受取手数料	2,812	1,899
その他	7,030	65,577
営業外収益合計	258,207	429,062
営業外費用		
支払利息	35,896	36,367
損害賠償金	—	12,000
その他	711	2,610
営業外費用合計	36,607	50,977
経常利益	1,023,983	685,206
特別利益		
固定資産売却益	3,969	399
特別利益合計	3,969	399
特別損失		
固定資産売却損	—	563
固定資産除却損	13,403	—
特別損失合計	13,403	563
税金等調整前四半期純利益	1,014,549	685,043
法人税、住民税及び事業税	291,975	257,248
法人税等調整額	55,249	△30,802
法人税等合計	347,224	226,445
四半期純利益	667,324	458,598
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4	204
親会社株主に帰属する四半期純利益	667,329	458,393

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	667,324	458,598
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△624	28,129
その他の包括利益合計	△624	28,129
四半期包括利益	666,700	486,727
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	666,704	486,523
非支配株主に係る四半期包括利益	△4	204

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,014,549	685,043
減価償却費	63,193	46,515
匿名組合投資損益(△は益)	△229,105	△348,520
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△723	1,102
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,894	△6,306
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△120,000	△70,000
株式報酬費用	49,975	94,125
受取利息及び受取配当金	△9,579	△9,677
支払利息	35,896	36,367
損害賠償金	—	12,000
固定資産売却損益(△は益)	△3,969	163
固定資産除却損	13,403	—
売上債権の増減額(△は増加)	536,576	95,681
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,483,838	△3,171,255
未収消費税等の増減額(△は増加)	△42,271	44,412
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,012,587	△459,401
未払金の増減額(△は減少)	58,851	△45,204
未払消費税等の増減額(△は減少)	△278,712	△4,107
前受金の増減額(△は減少)	△1,471,210	723,371
預り金の増減額(△は減少)	△3,319	△21,214
その他	53,180	105,325
小計	△3,831,584	△2,291,579
利息及び配当金の受取額	9,584	9,683
利息の支払額	△39,001	△36,779
損害賠償金の支払額	—	△12,000
法人税等の支払額	△920,495	△124,245
営業活動によるキャッシュ・フロー	△4,781,497	△2,454,920
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△120,851	△33,837
固定資産の売却による収入	13,941	409
投資有価証券の取得による支出	△1,569,318	—
投資有価証券の売却による収入	198,718	255,688
貸付けによる支出	△6,000	—
貸付金の回収による収入	105	1,609
その他	△15,478	6,905
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,498,883	230,774
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	5,080,128	1,772,500
長期借入れによる収入	390,000	620,000
長期借入金の返済による支出	△494,664	△226,984
リース債務の返済による支出	△10,816	—
自己株式の取得による支出	△74,603	—
配当金の支払額	△302,719	△327,666
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,587,325	1,837,849
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,693,055	△386,297
現金及び現金同等物の期首残高	2,944,783	1,543,228
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,251,727	1,156,931

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

当社は、2020年7月13日開催の取締役会決議に基づき、2020年7月30日付で譲渡制限付株式報酬として自己株式200,000株の処分を行っており、当第2四半期連結累計期間において、資本剰余金が43,117千円増加、自己株式が133,482千円減少いたしました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間末において資本剰余金は3,598,300千円、自己株式は355,334千円となっております。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症の影響)に記載した新型コロナウイルス感染症の収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	レジデンス 事業	不動産開発 事業	賃貸・管理等 事業	マテリアル 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,072,380	3,355,205	3,860,737	1,577,123	9,865,446	820,541	10,685,988
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	3,198	123,460	126,658	39,500	166,159
計	1,072,380	3,355,205	3,863,935	1,700,584	9,992,105	860,042	10,852,148
セグメント利益又は損失 (△)	6,877	713,735	366,316	△101,265	985,663	67,918	1,053,582

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲料製造事業、飲食事業、衣料品事業及び保険代理店事業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	985,663
「その他」の区分の利益	67,918
セグメント間取引消去	13,037
全社費用(注)	△264,237
四半期連結損益計算書の営業利益	802,382

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	レジデンス 事業	不動産開発 事業	賃貸・管理等 事業	マテリアル 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	581,833	3,667,150	1,202,975	606,652	6,058,612	663,907	6,722,519
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	3,017	186,621	189,638	3,421	193,059
計	581,833	3,667,150	1,205,993	793,274	6,248,251	667,328	6,915,579
セグメント利益又は損失(△)	43,961	618,601	82,876	△145,248	600,191	38,084	638,276

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲料製造事業、飲食事業、衣料品事業及び保険代理店事業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	600,191
「その他」の区分の利益	38,084
セグメント間取引消去	15,175
全社費用(注)	△346,330
四半期連結損益計算書の営業利益	307,121

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。